

医学系研究に関する情報公開および研究協力のお願

聖隷浜松病院では、当院の臨床研究審査委員会の承認を得て、下記の医学系研究を実施しております。

研究の実施にあたり、対象となる方の既に存在する試料や情報、記録、あるいは、今後の情報、記録などを使用させていただきますが、対象となる方に新たな負担や制限が加わることは一切ありません。

ご自身の試料や情報、記録を研究に使用してほしくない場合や研究に関するお問い合わせなどがある場合は、以下の「問い合わせ窓口」までご連絡下さい。研究への参加を希望されない場合、研究対象から除外させていただきます。研究への参加は自由意思であり、研究に参加されない場合でも、不利益を受けることは一切ありませんのでご安心下さい。

研究課題名	Fontan 術後成人先天性心疾患患者における心肺運動負荷試験による運動耐容能の検討
研究責任者	リハビリテーション部 中野淳子
研究実施体制	当院のみで実施する後ろ向き観察研究
研究期間	臨床研究審査委員会承認日～2030年3月
対象者	小児循環器科に通院中でCPX・呼吸機能検査を行った18歳以上のフォンタン手術後の方
研究の意義・目的	先天性心疾患は手術や治療の成績が向上し、その多くが成人期に達するようになってきています。近年、最高酸素摂取量や呼吸機能が成人先天性心疾患患者の独立した予後規定因子であるとの報告もあり運動耐容能と呼吸機能の改善が必要となります。本研究では、Fontan 循環を呈する成人先天性心疾患患者における運動耐容能と呼吸機能の傾向を明らかにすることを目的としています。
研究の方法	対象患者について、診療録から以下の項目の調査を行います。 診断名、主心室、過去の手術の既往・術式・手術回数、年齢、性別、身長、体重、BMI、内服薬、運動習慣の有無、血液検査、心臓カテーテル検査、CPX 検査、呼吸機能検査
個人情報の取扱い	本研究で利用する資料や情報、記録からは、直接ご本人を特定できる個人情報は削除した上で、研究成果は学会や雑誌等で発表されます。取り扱う情報は、厳密に管理し、外部に漏洩することはありません。なお、個人情報の利用目的等について詳細をお知りになりたい場合は、「問い合わせ窓口」までご連絡下さい。
個人情報開示に係る手続き	個人情報開示の手続きについては、「問い合わせ窓口」にご相談下さい。
資料の閲覧について	ご要望があれば、開示可能な範囲で、この研究の計画や方法について資料をご覧いただくことができます。ご希望の方は、「問い合わせ窓口」までご連絡下さい。
問い合わせ窓口	聖隷浜松病院 リハビリテーション部 (氏名)中野 淳子 TEL:053-474-2222(代表) 9:00～17:00 平日